

2017年3月期 第2四半期決算説明会資料



2016年度(2017年3月期) 第2四半期決算について

決算概要



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

売上高は前年同期比10.4%の減収。営業利益は前年同期比41.0%の減益。前年度の事業再編に関連した関係会社出資金売却益6億円を特別利益に計上。

	2015年度 2Q累計(A)	2016年度 2Q累計(B)	前年同期比 (B-A)
売 上 高	1,085	972	△113
営 業 利 益 < 営 業 利 益 率 >	33 <3.0%>	19 <2.0%>	△14
経 常 利 益	28	10	△18
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 単 期 純 利 益		12	+45
配当(円)	1.0	1.0	±0.0

2016年度第2四半期の経営環境



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

2015年度第2四半期との比較

◆外部環境	○-×:環境·影響の評価
▼ / I H '>K>0	

		済	-	米国:回復が継続							
海	外 経済		済	済	済	済	済	済	済	I	中国:景気減速傾向が続く
			_	東南アジア:景気は足踏み状態							
	+	·	交	_	雇用情勢の改善等により緩やかに回復						
	日 本 経	稻	経済	×	円高が進行						

◆当社グループ

	×	建設向け及び製造業向け鋼材需要が低調に推移				
鉄 鋼 事 業	×	メタルスプレッドが縮小				
	0	電力料金が低下				
	×	自動車用ホイール:軽自動車の販売が減少。トラックの輸出が減少				
自動車 ・ 産業 機 械 部 品 事 業	×	履板・履帯:国内の建設機械需要が減少				
	×	鉱山機械用ホイール:鉱山機械需要がさらに減少				
発 電 事 業	×	販売価格(電力料金)が低下				

2016年度第2四半期の取り組み



流れるように美しい、技術と品質

One-piece Cycle

厳しい外部環境が続く中、収益改善とコスト削減対策を引き続き徹底 して推進した。

また、自動車・産業機械部品事業において、海外拠点立ち上げのスピードアップを図るとともに、グローバル展開を加速した。

国内では、鉄鋼事業において異形形鋼の需要開拓に注力し、販売数量を拡大した。加えて、企業基盤の強化に向けた施策を強力に推進した。

【事業再建】

・中国建機用足回り部品事業、鉱山機械用ホイール事業

【中期経営計画重点テーマの取り組み】

・自動車用ホイール :MWI社とのグローバル供給体制の深化を目指した戦略的提携を強化

・工業用ファスナー : メキシコ生産拠点の建設完了(2017年1月稼働予定)

・ " : ベトナム生産拠点の能力増強に着手(2017年2月稼働予定)

- ・基幹業務システムの刷新に着手(第1フェーズ2018年4月稼働予定)
- ・働きがい向上委員会の活動推進

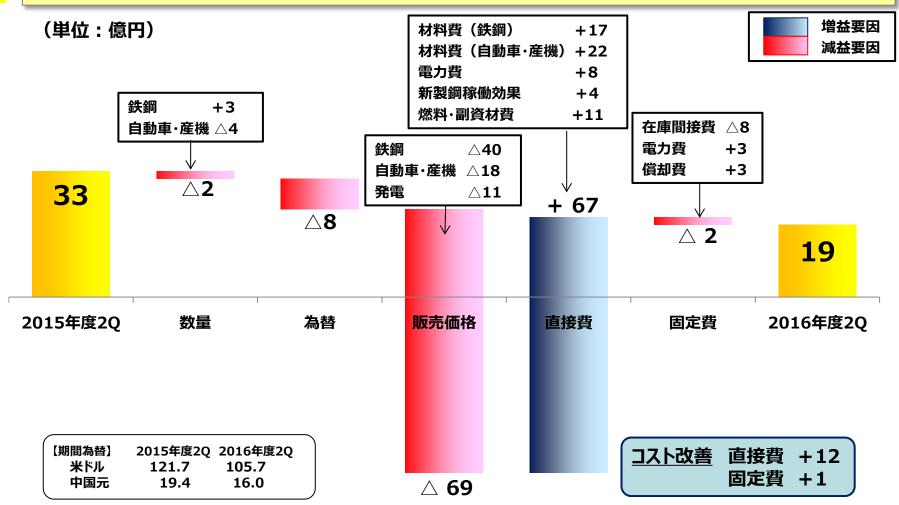
営業利益増減要因(対2015年度2Q実績)



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

鉄鋼事業のメタルスプレッドの縮小、発電事業の販売価格の低下により、コスト改善を 積み上げたものの14億円の減益。



セグメント別業績



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

自動車・産機部品事業は1億円の増益。鉄鋼事業は6億円、発電事業は9億円の減益。

				2015年度2	Q累計(A)	2016年度2	Q累計(B)	前年同期比(B)-(A)	
				売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
鉄	鋼	事	業	331	16	303	10	△28	△6
	自動車·産業 機械部品事業			668	18	597	19	△71	+1
発	電	事	業	51	12	42	3	△9	△9
₹	σ)	他	35	7	30	8	△5	+1
消			去	ı	△20	ı	△21	1	△1
連	結		計	1,085	33	972	19	△113	△14

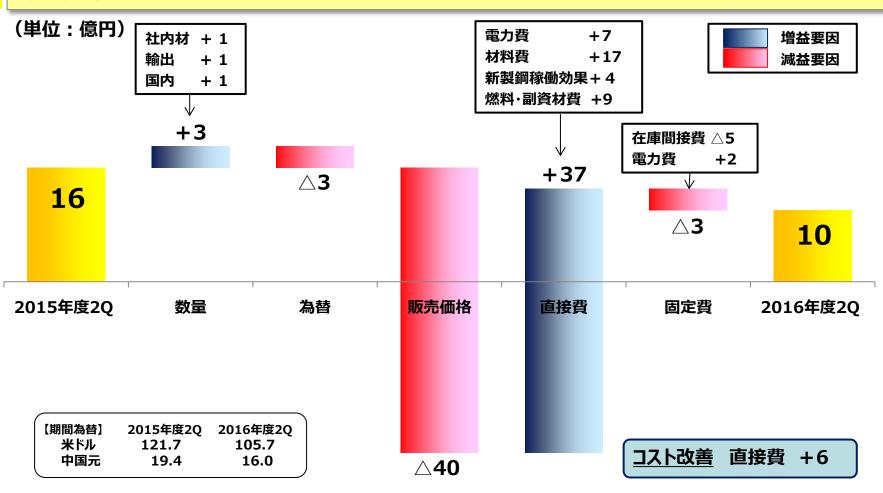
鉄鋼事業 営業利益増減要因 (対2015年度2Q実績)



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

需要が減少する中、販売数量は増加したものの、メタルスプレッドの縮小により6億円 の減益。



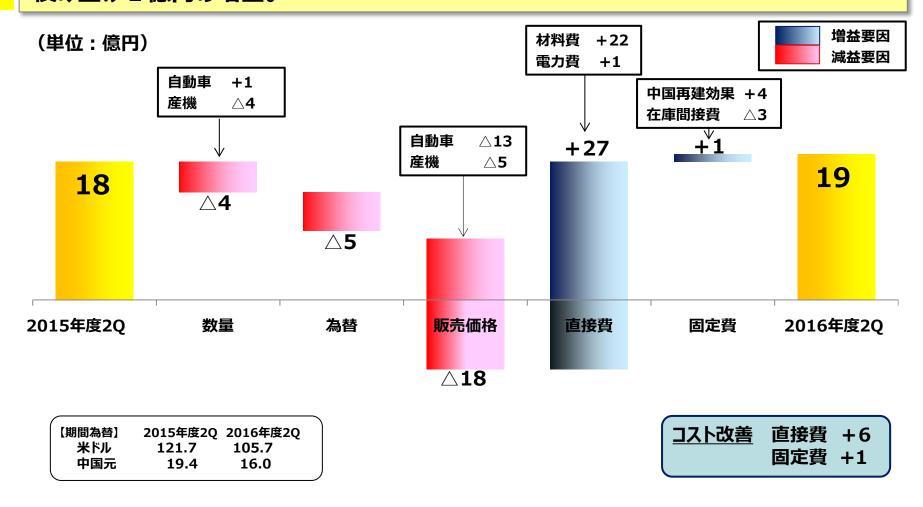
自動車·產業機械部品事業 営業利益増減要因 (対2015年2Q実績)



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

建設機械および鉱山機械需要が低迷する中、中国事業の再建、その他のコスト改善を積み上げ1億円の増益。



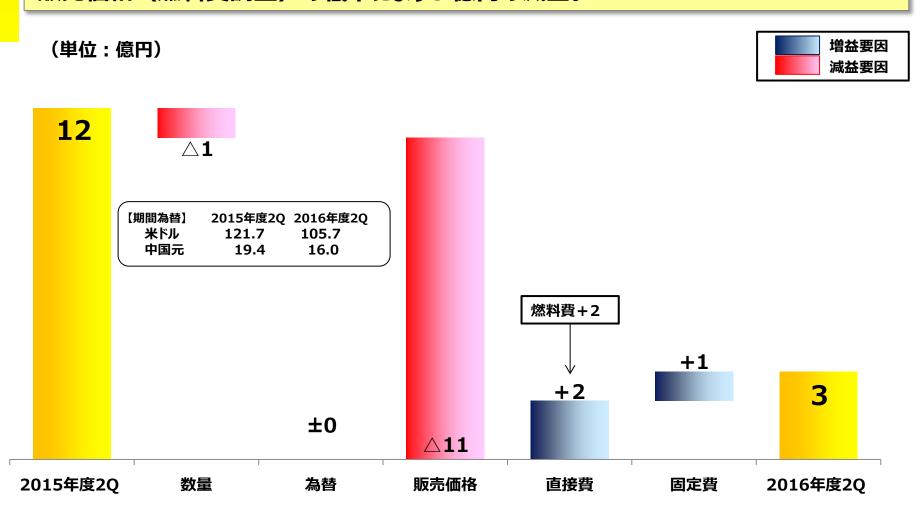
発電事業 営業利益増減要因 (対2015年2Q実績)



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

販売価格 (燃料費調整) の低下により9億円の減益。



2016年度第2四半期 地域別売上高比率



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

円高にともなう為替換算影響が大きく、前年同期比で海外売上高比率が減少。メキシコ新社を 立ち上げた「その他」地域の比率は増加。

上段:実績値 下段:合計売上高に対する比率

(単位:億円)

					日	本	米	国	中	围	そ	の	他	合	計
鉄	鋼	事	5	業		271		4		0			28		303
	-10				27	.9%		0.4%		0.0%		2.9	9%	3	1.2%
自	動車	•	産	業		393		105		35			64		597
機	械部	品	事	業	40	.4%	1	0.8%		3.6%		6.0	6%	6	1.4%
 発	電		事業	**		42		0		0			0		42
				未	4	.3%	(0.0%		0.0%		0.0	0%		4.3%
 7	σ	`		他		29		0		0			1		30
	U,			שו	3	.0%	(0.0%		0.0%		0.	1%		3.1%
合	<u> </u>			計		735		109		35			93		972
				ēΙ	75	.6%	1	1.2%		3.6%		9.0	6%	10	0.0%

海外比率計:24.4%

<参考>2015年度第2四半期

合 計	810	127	48	100	1,085
	74.6%	11.7%	4.4%	9.2%	100.0%

海外比率計:25.3%

第2四半期決算 当初予想(5/10公表) 対比



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

売上高は当初予想比5%の減収。営業利益は48%の増益、経常利益は為替差損発生によりほぼ予想通り。四半期純利益は一部固定資産の除却時期が3Q以降にずれ込んだため135%の増益。

	2016年度 2Q累計予想(A) ^{5月10日公表}	2016年度 2Q累計(B)	予想対比 (B-A)
売 上 高	1,020	972	△48
営 業 利 益 < 営 業 利 益 率 >	13 <1.3%>	19 <2.0%>	+6
経常利益	9	10	+1
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る四 単 期 純 利 益	5	12	+7
配当(円)	1.0	1.0	±0.0

2016年度第2四半期の経営環境



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

当初予想(5月10日公表)との比較

◆外部環境 ○-×:環境·影響の評価

				-	米国:回復が継続	
海	海外経済		済	I	中国:景気減速傾向が続く	
			_	東南アジア:景気は足踏み状態		
	*	火又	Ķ	ı	雇用情勢の改善等により緩やかに回復	
	日 本 経	雅	在 消	済 ×	×	円高が進行

◆当社グループ

	×	一過性の設備トラブルにより販売数量が減少			
鉄 鋼 事 業	1	メタルスプレッドが縮小			
	0	電力料金が低下			
	0	自動車用ホイール等:熊本地震の影響は想定より軽微			
自動車 ・ 産業 機 械 部 品 事 業	0	履板、履帯:在庫調整が進展し、中国の建設機械の生産増加			
	×	鉱山機械用ホイール:鉱山機械需要がさらに減少			
発 電 事 業	×	販売価格(電力料金)が低下			

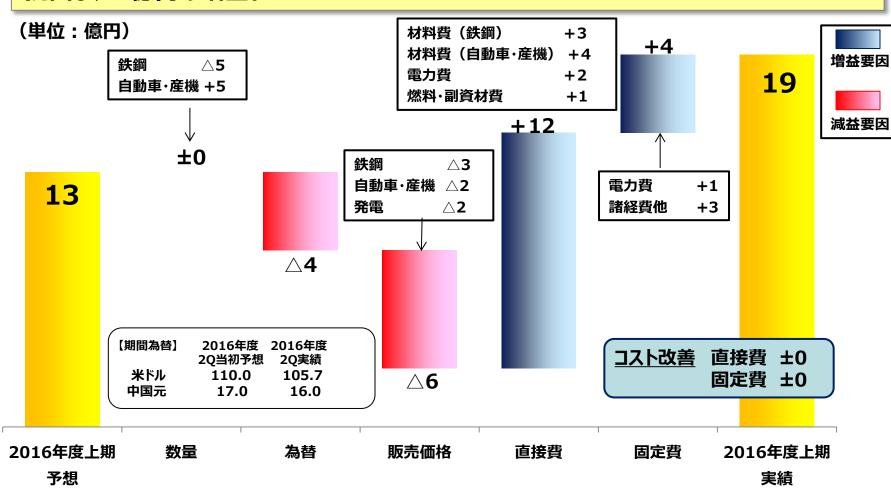
営業利益増減要因(対2016年度2Q予想)



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

鉄鋼事業の販売数量減を自動車・産機部品事業の販売数量増とコスト抑制等により 挽回し、6 億円の増益。





2016年度 (2017年3月期) 通期業績予想について

2016年度通期業績予想



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

通期業績予想については、事業セグメント毎にプラス(建設機械需要)・マイナス(石炭価格)の要素があり、為替相場等も先行き不透明であるため、 当初(5/10公表)予想値の変更なし。

	2015年度 実績(A)	2016年度 計画(B) ^{5月10日公表}	前期比 (B-A)
売 上 高	2,159	2,150	△9
営業利益率>	100 <4.6%>	75 <3.5%>	△25
経 常 利 益	88	67	△21
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	17	45	+28
配当(円)	6.0	※ (6.0)	_

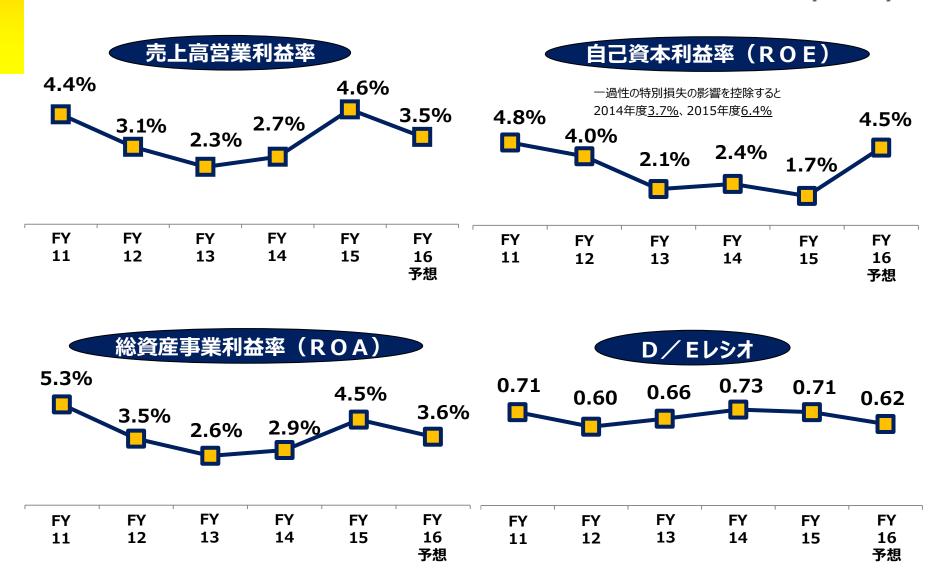
^{※10}月1日に普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため括弧書きで表示しております。 株式併合を考慮しない場合の年間配当金予想は6円となります。

数値目標推移



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle

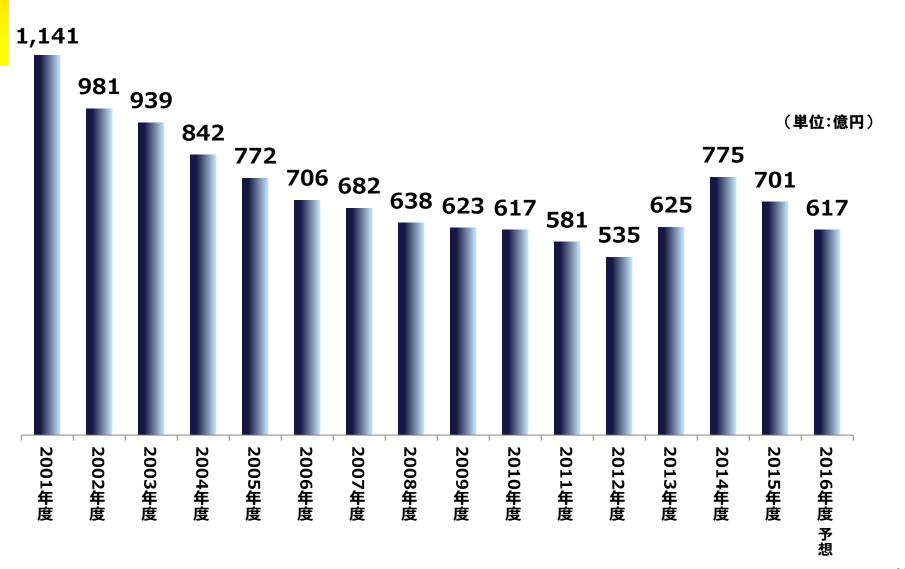


有利子負債



流れるように美しい、技術と品質。

One-piece Cycle





本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害につきましても、当社は一切責任を負いません。

One-piece Cycle

流れるように美しい、技術と品質。